

1年学年通信



令和2年度最終号

2021. 3. 24

昨年2月28日の総理大臣による全国一斉休校要請以来、私たちの周りには激震が走り、今まで経験したことのない不自由な生活が始まりました。

6月には49期生のきみたちの中学校生活もスタートし、10か月が経ちます。大きく成長し進級するきみたちに、学年職員から「激励のひとつ」を贈ります。

1組担任 高橋 俊二

「うまくいかなかった」と「失望」するきみたち。でも、つまずきや失敗であきらめることなく挑戦を続ける姿をととても頼もしく感じていました。

そして、繰り返し挑戦することで上手くいった時の「喜び」

この「失望」と「喜び」の経験が、わたしたちを大きく成長させてくれるものです。

今日が終わりではありません。「さあ！今日からまた始めよう」です。



チャレンジ学級担任 中村 陽

この激動の1年間、様々な事に我慢しながら、心身ともに大きく成長し、出来ることもたくさん増えたと思います。では、「何が出来るようになったんやろう？」このタイミングで今一度考えてみてください。挨拶・返事・言動… 繰り返される毎日の中で、意識して行動してきたことが習癖に変わっていったのではないのでしょうか。

そして！2年生になって大切なことは、学んだことを正しい形で継続することです。入退室の時、「失礼しました」の声は小さく、振り向きもせず、残心もないない… 習癖になった今でこそ、学んで来たことを意識して、正しく実践していくようにしましょう！

チャレンジ学級担任 山蔭 里奈

中学校生活1年目はどうでしたか？

楽しかったこと、そうでなかったこと、たくさんあると思います。

中学校生活は一瞬で過ぎていきます。「やっておいたら良かった～」と後悔することのないように、色々なことに挑戦してみてください！

そして、4月から入ってくる1年生にかっこいい背中を見せられるように、これからもっともっと成長して欲しいと思います！

1組副担任 小西 美愛

苦手なこともしんどいことも誰かと一緒にやれば乗り越えられるし、小さなことの積み重ねが大事になってくることを、リコーダーの発表を通して感じられた人がたくさんいると思います。結果が目に見えるまでは逃げ出したくなるけど、頑張った時間はこれから迷ったときに必ず役に立つということを覚えていてほしいです。2年生も on と off の切り替えを上手に、充実した日々を送ってください。

1組副担任 兼田 瑞穂

この1年間でみなさんは何をすることができましたか？何か成し遂げたことも、失敗したことも、そこで得た経験はみなさんをさらに成長させてくれると思います。今までの先輩たちの姿を思い出し、新入生の先輩としての振舞いを意識して、気持ちを新たに過ごしていきましょう。

2組副担任 高橋 慎

分散登校から始まった1年生の課程も終わり、いよいよ2年生に進級です。中学校生活において、様々な制約があった1年でした。その中でも皆さんは多くのことを学び、やり遂げました。49期生の力を証明してくれました。ここで、今一度初心に戻り、自分の良い部分は伸ばしていき、おろそかになっている部分は改善していきましょう。まだまだ中学校生活は続きますが、個々がそれぞれ飛躍し、「自分らの学年何でもできる。」この言葉のように、自分たちの力を信じ、色々なことに挑戦し、さらに進化した49期生の姿を見せつけてください。

3組副担任 佃 浩美

目で見ると読む・聴く・手で書くことを同時にして学習すると、脳が最大に活動すると脳医学者が言っています。まだまだ発育途中の君たちは、体力も脳もしっかり鍛えて下さい。

2組担任 矢島 智子

Don't be afraid of making mistakes. Keep on challenging!



3組担任 小谷 拓

「見えないものに支えられた1年でした。」
そんな話を、今年度最後の全校集会でしたのを覚えていますか。
私たちはいつもの「あたりまえ」に日々支えられて生きています。ですが、その見えないものに感謝ができる、そんな人・クラス・学年に成長して欲しいと願います。
さらなる飛躍を期待して。1年間ありがとう。

コラム
看却下

坂村真民

今である

一呼吸の

一呼吸

これからでもない

かつてでもなく

大切なのは

今

